



Arc Detector

アーク検出器



本器は大電力送信機の真空管や立体回路素子を導波管伝送路で発生したアーク放電から保護するための検出器です。

構造は導波管内面にアーク放電を検出するための光センサーと万が一放電が起こった時、そのアーク光を電気信号に変化させるための増幅器から成りたっています。増幅器の出力は送信機のインターロック回路に使われます。増幅器と導波管はオプティカルファイバーで接続されていますので、各種導波管に対応したものが製作できます。増幅器の電源は付属していませんが、ご用命があれば製作いたします。

形式	周波数範囲 (GHz)	VSWR	挿入損失 (dB)	許容電力 (kW)	導波管形式	使用導波管	導波管長	加圧 (MPa)	冷却方法
WAKD-1R71	1.45~2.2	1.07	0.1	1400 ※1	バンド	WR-510	200	0.2	水冷
WAKD-035	2.8~3.1	1.07		10000 ※2		WRJ-3	130	0.25	水冷
WAKD-121	14.0~14.5	1.05		3		WRJ-120	75	0.01	自然冷却

※1：10秒間 ※2：ピーク電力

共通規格 ・ 増幅器の電源：±DC12Vまたは±15V
 ・ 応答速度：10 μs以下

測定周波数は3周波とし、発注時にご指示ください。
 上記以外でも製作いたしますので、ご相談ください。



日本高周波株式会社